

配水管布設工事

配水管延長集計表

※上段()は変更後数量を表す

[illegible]

※ 上段()は変更後数量を表す

	略 図 及 び 算 式	単位						切管調書	計 (少数第2位)	数 量 (少数第1位)
資材										
	ダクタイル鋳鉄管 直管 DIP-GX(S種) φ150×5,000L	本	19.0					1.0	20.00	20.0
	ダクタイル鋳鉄管 直管 DIP-GX(S種) φ100×4,000L	本	2.0					5.0	7.00	7.0
	ダクタイル鋳鉄管 直管 DIP-GX(S種) φ75×4,000L	本	2.0					2.0	4.00	4.0
	ダクタイル鋳鉄管 二受T字管 DIP-GX φ100×φ75	ヶ	1.0						1.00	1.0
	ダクタイル鋳鉄管 受挿し片落管 DIP-GX φ150×φ100	ヶ	1.0						1.00	1.0
	ダクタイル鋳鉄管 曲管 DIP-GX φ100×45°	ヶ	2.0						2.00	2.0
	ダクタイル鋳鉄管 曲管 DIP-GX φ100×11 1/4°	ヶ	1.0						1.00	1.0
	ダクタイル鋳鉄管 曲管 DIP-GX φ100×5 5/8°	ヶ	2.0						2.00	2.0
	ダクタイル鋳鉄管 両受曲管 DIP-GX φ100×45°	ヶ	1.0						1.00	1.0
	ダクタイル鋳鉄管 両受曲管 DIP-GX φ100×22 1/2°	ヶ	1.0						1.00	1.0
	ダクタイル鋳鉄管 曲管 DIP-GX φ75×45°	ヶ	2.0						2.00	2.0
	ダクタイル鋳鉄管 曲管 DIP-GX φ75×11 1/4°	ヶ	2.0						2.00	2.0
	ダクタイル鋳鉄管 継ぎ輪 DIP-GX φ150	ヶ	1.0						1.00	1.0
	ダクタイル鋳鉄管 継ぎ輪 DIP-GX φ100	ヶ	1.0						1.00	1.0
	ダクタイル鋳鉄管 F付きT字管 GF形 7.5 K DIP-GX φ75×φ75	ヶ	1.0						1.00	1.0
	ダクタイル鋳鉄管 帽 DIP-K φ100	ヶ	1.0						1.00	1.0
	ダクタイル鋳鉄管 帽 DIP-K φ75	ヶ	1.0						1.00	1.0
	ダクタイル鋳鉄管 G-Link DIP-GX φ150	組	2.0						2.00	2.0
	ダクタイル鋳鉄管 G-Link DIP-GX φ100	組	6.0						6.00	6.0
	ダクタイル鋳鉄管 G-Link DIP-GX φ75	組	2.0						2.00	2.0
	ダクタイル鋳鉄管 ライナ DIP-GX φ150	組	2.0						2.00	2.0

※ 上段()は変更後数量を表す

	略 図 及 び 算 式	単位						切管調書	計 (少数第2位)	数 量 (少数第1位)
	ダクタイル鋳鉄管 ライナ DIP-GX φ100	組	7.0						7.00	7.0
	ダクタイル鋳鉄管 ライナ DIP-GX φ75	組	4.0						4.00	4.0
	ダクタイル鋳鉄管 接合部品 DIP-GX φ150	組	1.0						1.00	1.0
	ダクタイル鋳鉄管 接合部品 DIP-GX φ100	組	8.0						8.00	8.0
	ダクタイル鋳鉄管 接合部品 DIP-GX φ75	組	4.0						4.00	4.0
	水道用ゴム輪ロング受口形耐衝撃性硬質塩化ビニル管 直管 HIVP-RR φ75×5, 000L	本	5.0					4.0	9.00	9.0
	水道用ゴム輪形耐衝撃性硬質塩化ビニル管 直管 HIVP-TS φ75×4, 000L	本						1.0	1.00	1.0
	水道用ゴム輪形耐衝撃性硬質塩化ビニル管 ベンド HIVP-RR φ75×90°	ヶ	1.0						1.00	1.0
	水道用ゴム輪形耐衝撃性硬質塩化ビニル管 ベンド HIVP-RR φ75×45°	ヶ	1.0						1.00	1.0
	水道用ゴム輪形耐衝撃性硬質塩化ビニル管 ベンド HIVP-RR φ75×22 1/2°	ヶ	1.0						1.00	1.0
	水道用ゴム輪形耐衝撃性硬質塩化ビニル管 ベンド HIVP-RR φ75×11 1/4°	ヶ	1.0						1.00	1.0
	水道用耐衝撃性硬質塩化ビニル管 ベンド HIVP-TS φ75×90°	ヶ	2.0						2.00	2.0
	離脱防止金具 φ75(ロング受口用)	組	9.0						9.00	9.0
	離脱防止金具 φ75(筒形)	組	5.0						5.00	5.0
	水道配水用ポリエチレン管 直管 プレーンエンド HPPE φ100×5, 000L	本						1.0	1.00	1.0
	水道配水用ポリエチレン管 直管 EF受口付 HPPE φ100×5, 000L	本	8.0						8.00	8.0
	水道配水用ポリエチレン管 ソケット HPPE φ100	ヶ	2.0						2.00	2.0
	メカポリPCジョイント GX-HPPE φ100	ヶ	2.0						2.00	2.0
	GX受挿し形ソフトシール仕切弁 JWWA B 120(内外面粉体塗装) φ100 10.0K(内ネジ)	基	2.0						2.00	2.0
	仕切弁筐 φ100用 DP=0.80m用	箇所	2.0						2.00	2.0
	防虫網 φ75用 SUS製	個	1.0						1.00	1.0

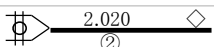
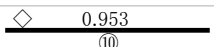
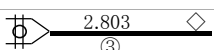
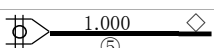
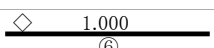
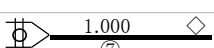
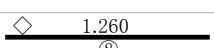
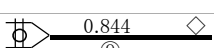
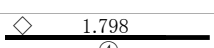
切 管 調 書

※下段は設計時数量 上段は変更後数量

[illegible]

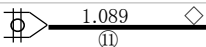
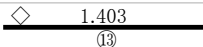
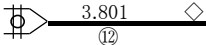
切 管 調 書

※下段は設計時数量 上段は変更後数量

ダクタイル鋳鉄管 DIP-GX (S種)							φ 100	×	4.00m	
番号	甲切管	乙切管					使用長	残管長	切断工	
1							2.973	1.027	2	
2							2.803	1.197	1	
3							2.000	2.000	2	
4							2.260	1.740	2	
5							2.642	1.358	2	
凡例 ◇ 切断工										
計	変更後 変更前	切管の直管本数 切管の直管本数					N= 5 本	12.678	7.322	9

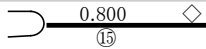
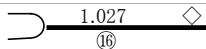
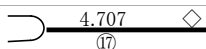
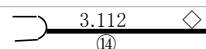
切 管 調 書

※下段は設計時数量 上段は変更後数量

ダクタイル鋳鉄管 DIP-GX (S種)							φ 75	×	4.00m	
番号	甲切管	乙切管					使用長	残管長	切断工	
1							2.492	1.508	2	
2							3.801	0.199	1	
凡例 ◇ 切断工										
計	変更後 変更前	切管の直管本数 切管の直管本数					N= 2 本	6.293	1.707	3

切 管 調 書

※下段は設計時数量 上段は変更後数量

水道用ゴム輪形耐衝撃性硬質塩化ビニル管 HIVP－RR							φ 75	×	5.00m	
番号							使用長	残管長	切断工	
1							0.800	4.200	1	
2							1.027	3.973	1	
3							4.707	0.293	1	
4							3.112	1.888	1	
凡例 ◇ 切断工										
計	変更後 変更前	切管の直管本数 切管の直管本数					N= 4 本	9.646	10.354	4

切 管 調 書

※下段は設計時数量 上段は変更後数量

水道用耐衝撃性硬質塩化ビニル管 HIVP-TS							φ 75	×	5.00m	
番号							使用長	残管長	切断工	
1	◇ 0.168 ⑱	◇ 0.663 ⑲	◇ 0.284 ⑳	1.115	3.885	3	
				
				
				
				
				
				
				
				
凡例 ◇ 切断工										
計	変更後 変更前	切管の直管本数 切管の直管本数					N= 1 本	1.115	3.885	3

切 管 調 書

※下段は設計時数量 上段は変更後数量

水道配水用ポリエチレン管 プレーンエンド HPPE							φ 100	×	5.00m	
番号							使用長	残管長	切断工	
1	<div>1.728 ◇</div> <div>②①</div>	<div>1.765 ◇</div> <div>②②</div>	3.493	1.507	2	
				
				
				
				
				
				
				
				
				
				
				
				
				
				
				
凡例 ◇ 切断工										
計	変更後 変更前	切管の直管本数 切管の直管本数					N= 1 本	3.493	1.507	2

※ 上段()は変更後数量を表す

	略 図 及 び 算 式	単位						切管調書	計 (少数第2位)	数 量 (少数第1位)
労務										
	（機械力） 鋳鉄管布設工 φ 150	m	99.41						99.41	99.4
	（機械力） 鋳鉄管布設工 φ 100	m	24.77 - 0.49 × 2基(受挿シバルブ)						23.79	23.8
	（機械力） 鋳鉄管布設工 φ 75	m	16.33						16.33	16.3
	鋳鉄管切断工 φ 150	口						1.0	1.00	1.0
	鋳鉄管切断工 φ 100	口						9.0	9.00	9.0
	鋳鉄管切断工 φ 75	口						3.0	3.00	3.0
	直管部 GX継ぎ手工 φ 150	口	19.0						19.00	19.0
	異形管部 GX継ぎ手工 φ 150	口	1.0						1.00	1.0
	直管部 GX継ぎ手工 φ 100	口	2.0					5.0	7.00	7.0
	異形管部 GX継ぎ手工 φ 100	口	8.0						8.00	8.0
	直管部 GX継ぎ手工 φ 75	口	2.0					2.0	4.00	4.0
	異形管部 GX継ぎ手工 φ 75	口	4.0						4.00	4.0
	G-Link接合部 GX継ぎ手工 φ 150	口	2.0						2.00	2.0
	G-Link接合部 GX継ぎ手工 φ 100	口	6.0						6.00	6.0
	G-Link接合部 GX継ぎ手工 φ 75	口	2.0						2.00	2.0
	（特殊） メカニカル継手工 φ 100	口	3.0						3.00	3.0
	（特殊） メカニカル継手工 φ 75	口	1.0						1.00	1.0
	硬質塩化ビニル管布設工 φ 75	m	38.26 - 0.13 × 2基(塩ビ一体ハーフ)						38.00	38.0
	硬質塩化ビニル管切断工 φ 75	口						7.0	7.00	7.0
	RR継手・離脱防止金具付 硬質塩化ビニル管継手工 φ 75	口	14.0						14.00	14.0
	TS継手 硬質塩化ビニル管継手工 φ 75	口	4.0						4.00	4.0

※ 上段()は変更後数量を表す

[illegible]

配水管土工延長集計表

※()は変更後数量を表す

[illegible]

配水管土工集計表

[illegible]

※()は変更後数量を表す

[illegible]

※()は変更後数量を表す

2 【国道アスファルト舗装道】

掘 削 時

1,120

150

970

600

As

土 砂

管 種

口 径

外 径

DIP-GX

φ 100

0.12 m

延長

延長

土 被 り

掘 削 幅

切 断 数

既 設 舗 装 厚

仮 復 旧 舗 装

仮 復 旧 路 盤

仮 復 旧 路 盤

管 上 山 砂

管 下 山 砂

m

11.05 m

0.90 m

0.60 m

2 本

0.15 m

0.05 m

0.25 m

0.30 m

0.30 m

0.10 m

名 称

形 状 ・ 寸 法

計 算 式

数 量

舗装版切断工

As t=15cm

2 × 11.05

=

22.10 m

舗装版取壊し工

As t=15cm

0.60 × 11.05

=

6.63 m2

床 堀 工

機械力 t=97cm

0.60 × 0.97 × 11.05

=

6.43 m3

機 械 埋 戻 し 工

クッション砂 t=52cm

$(0.60 \times 0.52 - \pi / 4 \times 0.12 ^ 2) \times 11.05$

=

3.32 m3

下 層 路 盤 工

RC-40 t=30cm

0.60 × 11.05

=

6.63 m2

上 層 路 盤 工

RC-40 t=25cm

0.60 × 11.05

=

6.63 m2

アスファルト舗装工

再生密粒As t=5cm

0.60 × 11.05

=

6.63 m2

残 土 処 理 工

土砂

床堀工の50%は転石

=

3.22 m3

残 土 処 理 工

As塊

0.60 × 0.15 × 11.05

=

0.99 m3

転 石 処 理 費

転石処分

床堀工の50%

=

3.22 m3

建設廃材処分費

As塊

0.60 × 0.15 × 11.05

=

0.99 m3

濁 水 処 理 費

t=15cm

22.10 × 0.023 × 0.15

=

0.08 m3

</

※()は変更後数量を表す

3

【国道アスファルト舗装道】

掘削時

600

150

940

1,090

As

土砂

管種

口径

外径

DIP-GX

φ75

0.09 m

延長

延長

土被り

掘削幅

切断数

既設舗装厚

仮復旧舗装

仮復旧路盤

仮復旧路盤

管上山砂

管下山砂

m

6.87 m

0.90 m

0.60 m

2 本

0.15 m

0.05 m

0.25 m

0.30 m

0.30 m

0.10 m

名称

形状・寸法

計

算

式

数

量

舗装版切断工

As t=15cm

2 × 6.87

=

13.74 m

舗装版取壊し工

As t=15cm

0.60 × 6.87

=

4.12 m2

床堀工

機械力 t=94cm

0.60 × 0.94 × 6.87

=

3.88 m3

機械埋戻し工

クッション砂 t=49cm

$(0.60 \times 0.49 - \pi / 4 \times 0.09^2) \times 6.87$

=

1.98 m3

下層路盤工

RC-40 t=30cm

0.60 × 6.87

=

4.12 m2

上層路盤工

RC-40 t=25cm

0.60 × 6.87

=

4.12 m2

アスファルト舗装工

再生密粒As t=5cm

0.60 × 6.87

=

4.12 m2

残土処理工

土砂

床堀工の50%は転石

=

1.94 m3

残土処理工

As塊

0.60 × 0.15 × 6.87

=

0.62 m3

転石処理費

転石処分

床堀工の50%

=

1.94 m3

建設廃材処分費

As塊

0.60 × 0.15 × 6.87

=

0.62 m3

濁水処理費

t=15cm

13.74 × 0.023 × 0.15

=

0.05 m3

仮復旧時

600

再生密粒As

RC-40

RC-40

管表示シート

クッション砂

DIP-GX φ75

50

250

300

300

90

100

490

1,090

配水管土工計算書

※()は変更後数量を表す

4 【 国道アスファルト舗装道(2条配管部) 】					管 種	口 径	外 径	名 称	形 状 ・ 寸 法	計	算	式	数	量		
掘 削 時		1,120	150	970	DIP-GX	φ 100	0.12 m	延 長								
						φ 75	0.09 m	延 長	9.46 m							
								土 被 り	0.90 m							
								掘 削 幅	1.05 m							
								切 断 数	2 本							
								既 設 舗 装 厚	0.15 m							
								仮 復 旧 舗 装	0.05 m							
								仮 復 旧 路 盤	0.25 m							
								仮 復 旧 路 盤	0.30 m							
								管 上 山 砂	0.30 m							
								管 下 山 砂	0.10 m							
						仮 復 旧 時		土被り DP = 900	50	250	300	300	520	1,120	舗 装 版 切 断 工	As t=15cm
舗 装 版 取 壊 し 工	As t=15cm	1.05 × 9.46	=	9.94 m2												
床 堀 工	機械力 t=97cm	1.05 × 0.97 × 9.46	=	9.64 m3												
機 械 埋 戻 し 工	t=52cm	(1.05 × 0.52 − π / 4 × 0.12 ^ 2 − π / 4 × 0.09 ^ 2) × 9.46	=	5.00 m3												
下 層 路 盤 工	t=30cm	1.05 × 9.46	=	9.94 m2												
上 層 路 盤 工	t=25cm	1.05 × 9.46	=	9.94 m2												
アスファルト舗装工	再生密粒As t=5cm	1.05 × 9.46	=	9.94 m2												
残 土 処 理 工	土砂	床堀工の50%は転石	=	4.82 m3												
残 土 処 理 工	As塊	1.05 × 0.15 × 9.46	=	1.49 m3												
転 石 処 理 費	転石処分	床堀工の50%	=	4.82 m3												
建設廃材処分費	As塊	1.05 × 0.15 × 9.46	=	1.49 m3												
濁 水 処 理 費	t=15cm	18.93 × 0.023 × 0.15	=	0.07 m3												

※()は変更後数量を表す

[illegible]

配水管土工計算書

※()は変更後数量を表す

6 【農道コンクリート舗装道(3条配管部)】					管 種	口 径	外 径	名 称	形 状 ・ 寸 法	計 算 式	数 量	
掘 削 時	<div><div>1,200</div><div><div>150</div><div>940</div></div><div>1,090</div><div><div>コンクリート</div><div>土 砂</div></div></div>	HPPE	φ 100	0.13	m	舗装版切断工	コンクリート t=15cm	1 × 21.77	=	21.77	m	
		HIVP-RR	φ 75	0.09	m	舗装版取壊し工	コンクリート t=15cm	1.20 × 21.77	=	26.12	m ²	
		延長			m	床 堀 工	機械力 t=94cm	1.20 × 0.94 × 21.77	=	24.55	m ³	
		延長	21.77		m	機械埋戻し工	クッション砂 t=59cm	(1.20 × 0.59 − π/4 × 0.13 ² × 2 − π/4 × 0.09 ²) × 21.77	=	14.69	m ³	
		土被り(φ 100)	0.80		m	下層路盤工	RC-40 t=35cm	1.20 × 21.77	=	26.12	m ²	
		土被り(φ 75)	0.90		m	上層路盤工	RC-40 t=12cm	1.20 × 21.77	=	26.12	m ²	
		掘削幅	1.20		m	機械埋戻し工	クッション砂 t=3cm	1.20 × 0.03 × 21.77	=	0.78	m ³	
		切断数	1		本	残土処理工	土砂	床堀工の50%は転石	=	12.28	m ³	
		既設舗装厚	0.15		m	残土処理工	コンクリート塊	1.20 × 0.15 × 21.77	=	3.92	m ³	
		仮復旧舗装	0.03		m	転石処理費	転石処分	床堀工の50%	=	12.28	m ³	
		仮復旧路盤	0.12		m	建設廃材処分費	コンクリート塊	1.20 × 0.15 × 21.77	=	3.92	m ³	
		仮復旧路盤	0.35		m	濁水処理費	t=100cm	21.77 × 0.023 × 0.15	=	0.08	m ³	
		管上山砂	0.40		m	防護コンクリート工	18-8-25	0.3 × 0.3 × 1.1		0.10	m ³	
		管下山砂	0.10		m							
仮復旧時	<div><div>1,200</div><div><div>30</div><div>120</div><div>350</div><div>400</div><div>90</div><div>100</div></div><div>1,090</div><div><div>クッション砂</div><div>RC-40</div><div>RC-40</div><div>管表示シート 管表示シート 管表示シート</div><div>クッション砂</div><div>HIVP-RR φ 75</div><div>HPPE φ 100</div></div></div>											

※()は変更後数量を表す

[illegible]

アスファルト舗装本復旧面積集計表

※()は変更後数量を表す

[illegible]

本 復 旧 土 工 集 計 表

[illegible]

※()は変更後数量を表す

[illegible]

※()は変更後数量を表す

[illegible]

給水管布設工事

給水管延長集計表

※上段()は変更後数量を表す

[illegible]

※ 上段()は変更後数量を表す

[illegible]

※上段()は変更後数量を表す

[illegible]

給水管 土工延長集計表(1/1)

※()は変更後数量を表す

[illegible]

給水管土工集計表(1/1)

工 種	形 状 ・ 寸 法	1 宅地内土 HIVP-TS φ20 DP=0.90m W=0.60m L=0.60m	2 宅地内土 HIVP-TS φ20 DP=0.60m W=0.60m L=2.40m	3 宅地内コンクリート舗装道 HIVP-TS φ20 DP=0.90m W=0.60m L=0.30m	4 宅地内コンクリート舗装道 HIVP-TS φ20 DP=0.60m W=0.60m L=1.20m	5 アスファルト舗装道 HIVP-TS φ20 DP=0.60m W=0.60m L=10.80m	6	7	8	9	小 計
舗装版切断工	As t=15cm以下					21.60					21.60 m
舗装版切断工	Co t=15cm以下			0.60	2.40						3.00 m
舗装版取壊し工	As t=15cm以下					6.48					6.48 m2
人力取壊し工	Co			0.02	0.09						0.11 m3
床 堀 工	機械力					5.70					5.70 m3
床 堀 工	人力	0.37	1.05	0.16	0.44						2.02 m3
機械埋戻し工	機械力 クッション砂 t=43cm					2.78					2.78 m3
機械埋戻し工	機械力 RC-40					1.94					1.94 m3
人力埋戻し工	人力 クッション砂	0.15	0.62	0.08	0.24						1.09 m3
クッション砂	資材のみ	0.21	0.82	0.10	0.41						1.54 m3
人力埋戻し工	人力 発生土	0.22	0.43	0.06	0.02						0.73 m3
路 盤 工	人力施工 RC-40 t=15cm			0.18	0.72						0.90 m2
路 盤 工	人力施工 RC-40 t=25cm					6.48					6.48 m2
コンクリート舗装工	人力舗設 金網なし Co t=12cm			0.18	0.72						0.90 m2
アスファルト舗装工	人力 As t=5cm					6.48					6.48 m2
残土処理工	土砂	0.15	0.62	0.10	0.42	5.70					6.99 m3
残土処理工	As塊					0.97					0.97 m3
残土処理工	Co塊			0.02	0.09						0.11 m3
建設廃材処分費	As塊					0.97					0.97 m3
建設廃材処分費	Co塊			0.02	0.09						0.11 m3
濁水処理費						0.07					0.07 m3

給水管土工計算書

※()は変更後数量を表す

1 【宅地内土】		管 種	口 径	外 径	名 称	形 状 ・ 寸 法	計 算 式	数 量
掘 削 時		HIVP-TS	φ 20	0.03 m	舗装版切断工		=	m
			延長	m	人力取壊し工		=	m3
			延長	0.60 m	床 堀 工	人力 t=103cm	$0.60 \times 1.03 \times 0.60$	0.37 m3
			土 被 り	0.90 m	人力埋戻し工	クッション砂 t=43cm	$0.60 \times 0.43 \times 0.60$	0.15 m3
			掘 削 幅	0.60 m	人力埋戻し工	発生土 t=60cm	$0.60 \times 0.60 \times 0.60$	0.22 m3
			切 断 数	本	路 盤 工			
			既設舗装厚	m			=	m2
			仮復旧舗装	m	残 土 処 理 工	土砂	$0.37 - 0.22$	0.15 m3
			仮復旧路盤	m	残 土 処 理 工			m3
			山 砂	0.30 m	建設廃材処分費			m3
埋 戻 時			管 下 山 砂	0.10 m	クッション砂	資材のみ	$0.60 \times 0.43 \times 0.60 \times 1.33$	0.21 m3

※ 給水管口径が小さい為、埋め戻しによる管控除は行わない。

給水管土工計算書

※()は変更後数量を表す

2 【宅地内土】		管 種	口 径	外 径	名 称	形 状 ・ 寸 法	計 算 式	数 量
掘 削 時		HIVP-TS	φ 20	0.03 m	舗装版切断工		=	m
			延長	m	人力取壊し工		=	m3
			延長	2.40 m	床 堀 工	人力 t=73cm	$0.60 \times 0.73 \times 2.40$	1.05 m3
			土 被 り	0.60 m	人力埋戻し工	クッション砂 t=43cm	$0.60 \times 0.43 \times 2.40$	0.62 m3
			掘 削 幅	0.60 m	人力埋戻し工	発生土 t=30cm	$0.60 \times 0.30 \times 2.40$	0.43 m3
			切 断 数	本	路 盤 工			
			既設舗装厚	m	工		=	m2
			仮復旧舗装	m	残土処理工	土砂	$1.05 - 0.43$	0.62 m3
			仮復旧路盤	m	残土処理工		=	m3
			山 砂	0.30 m	建設廃材処分費		=	m3
埋 戻 時			管 下 山 砂	0.10 m	クッション砂	資材のみ	$0.60 \times 0.43 \times 2.40 \times 1.33$	0.82 m3

※ 給水管口径が小さい為、埋め戻しによる管控除は行わない。

給水管土工計算書

※()は変更後数量を表す

3【宅地内コンクリート舗装道】

掘削時

600

1,030

120

910

Co

路盤材

土砂

管種

口徑

外径

HIVP-TS

φ 20

0.03 m

延長

m

延長

0.30 m

土被り

0.90 m

掘削幅

0.60 m

切断数

2 本

既設舗装厚

0.12 m

仮復旧舗装

0.12 m

仮復旧路盤

0.15 m

山砂

0.30 m

管下山砂

0.10 m

埋戻時

600

1,030

900

Co

RC-40

発生土

クッション砂
HIVP-TS φ 20

120

150

330

300

30

100

430

1,030

※

給水管口径が小さい為、埋め戻しによる管控除は行わない。

名 称	形 状 ・ 寸 法	計 算 式	数 量
舗装版切断工	Co t=12cm	2 × 0.30	= 0.60 m
人力取壊し工	Co t=12cm	0.60 × 0.12 × 0.30	= 0.02 m3
床 堀 工	人力 t=91cm	0.60 × 0.91 × 0.30	= 0.16 m3
人力埋戻し工	クッション砂 t=43cm	0.60 × 0.43 × 0.30	= 0.08 m3
人力埋戻し工	発生土 t=33cm	0.60 × 0.33 × 0.30	= 0.06 m3
路 盤 工	RC-40 t=15cm	0.60 × 0.30	= 0.18 m2
コンクリート舗装工	Co t=12cm	0.60 × 0.30	= 0.18 m2
残 土 処 理 工	土砂	0.16 − 0.06	= 0.10 m3
残 土 処 理 工	Co塊	0.60 × 0.12 × 0.30	= 0.02 m3
建設廃材処分費	Co塊		= 0.02 m3
クッション砂	資材のみ	0.60 × 0.43 × 0.30 × 1.33	= 0.10 m3

※ 給水管口径が小さい為、埋め戻しによる管控除は行わない。

給水管土工計算書

※()は変更後数量を表す

4 【宅地内コンクリート舗装道】					
掘 削 時		管 種	口 径	外 径	
		HIVP-TS	φ 20	0.03 m	
		延 長	m		
		延 長	1.20 m		
		土 被 り	0.60 m		
		掘 削 幅	0.60 m		
		切 断 数	2 本		
		既 設 舗 装 厚	0.12 m		
		仮 復 旧 舗 装	0.12 m		
		仮 復 旧 路 盤	0.15 m		
		山 砂	0.30 m		
		管 下 山 砂	0.10 m		
埋 戻 時					
			120	730	
			150		
			30		
		300	430		
		30			
		100			

※ 給水管口径が小さい為、埋め戻しによる管控除は行わない。

※()は変更後数量を表す

[illegible]

消火栓設置工事

※ 上段()は変更後数量を表す

[illegible]

※ 上段()は変更後数量を表す

[illegible]